

令和4年度



# 音羽小学校だより 特別号

京都市立音羽小学校  
校長 鍛冶 真知子  
TEL 075(592)0001

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」  
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

Eメールアドレス otowa-s@edu.city.kyoto.jp  
ホームページhttp://www.edu.city.kyoto.jp/hp/otowa-s/

## 特集 学校評価 (1)

保護者・地域のみならず、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。  
7月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



～学校アンケートの結果(児童・保護者)～

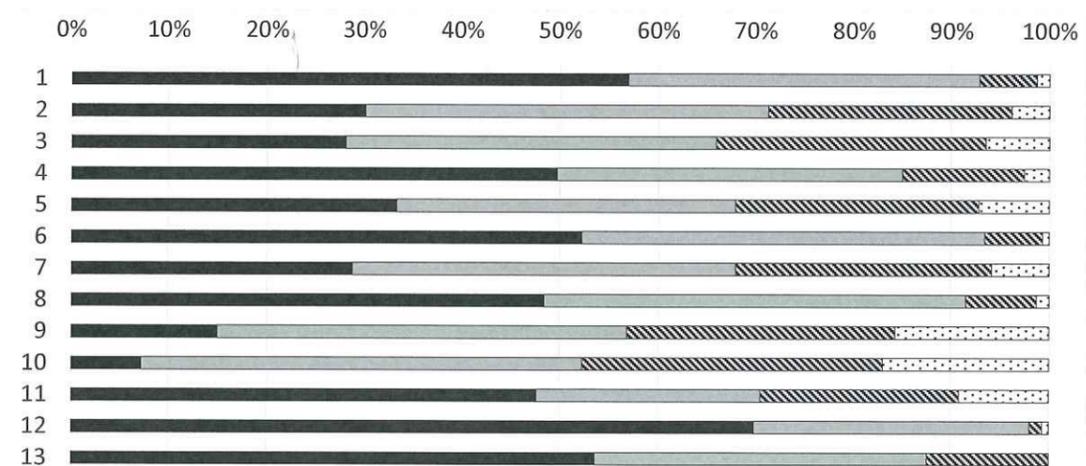
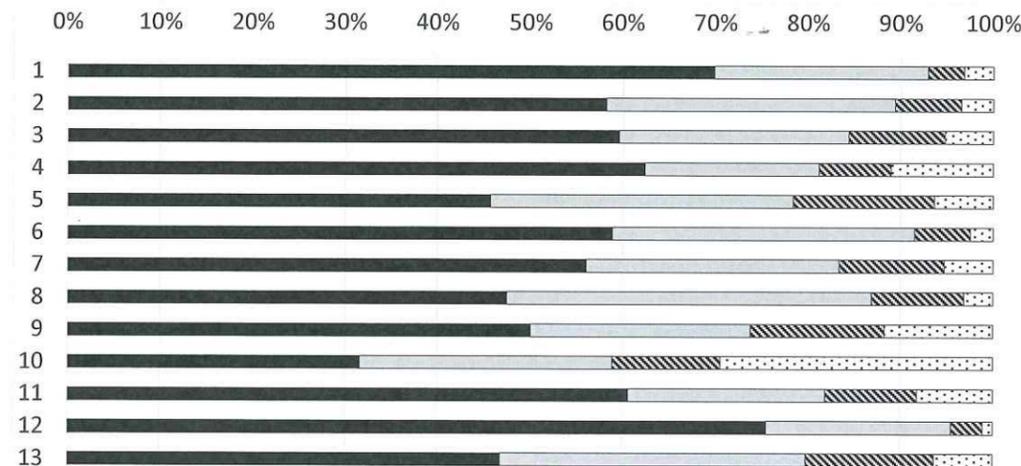
### 児童集計

1	学校生活は楽しいですか。	8	他の人を思いやった言動ができていますか。
2	学校での学習はよくわかりますか。	9	悩みやこまっていることを相談できていますか。
3	将来の夢や希望をもって学習できていますか。	10	小学校と中学校で一緒にいるような取組をすすめていることを知っていますか。
4	GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか。	11	外で元気に体を動かしていますか。
5	家庭学習に進んで取り組んでいますか。	12	安全に気を付けて生活できていますか。
6	学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	13	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか。
7	自分から挨拶をしていますか。		

### 保護者集計



1	お子さんは、安心して、楽しく登校することができていますか。	8	お子さんは、他者を大切に、仲良く過ごすことができていますか。
2	お子さんは学習内容がよくわかっていると思われませんか。	9	お子さんが悩みや困りに対して学校に気軽に相談できていると思われませんか。
3	お子さんは夢や目標をもって活動できていると思われませんか。	10	小中が連携して教育活動に取り組んでいると思われませんか。
4	お子さんは、学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用していると思われませんか。	11	お子さんは、外で元気に体を動かしていますか。
5	お子さんは、家庭学習に取り組んでいると思われませんか。	12	お子さんが、安全に生活できるように声かけをされていますか。
6	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われませんか。	13	お子さんが、バランスの良い食事をとるように心がけていますか。
7	お子さんは、自分からすすんで挨拶ができていますか。		



■ はい □ だいたい ▨ もう少し □ いいえ

■ はい □ だいたい ▨ もう少し □ いいえ

●設問3については、85%近くの児童が、将来の夢や希望をもって学習に取り組んでいると回答していました。本校では、今年度も、キャリア教育を軸に、一人一人の児童が「なりたい自分」に向けて、目標をもって学習に取り組むように頑張っています。キャリア夢ファイルには、自分の学習の足跡が残るようなワークシートを綴じ、常に自分をふりかえれるように取り組んでいます。

●設問4のICTの活用については、80%以上の児童が、GIGA端末を活用することができていると回答していました。今年度からGIGAスクール「充実期」となり、更なる教育の情報化に向けて、本校においても、児童が主体的にGIGA端末を活用できるように環境を整えているところであります。デジタルドリルやデジタル教科書などの授業支援ソフトも活用し、効果的な知識定着や協働学習の充実を図りたいと思います。

●設問9については、30%近くの児童が、「悩みや困っていることを相談できていない。」と回答していました。本校では、記名式で、年に2回のいじめアンケートやクラスマネジメントシートなどを実施しておりますが、今後さらに教職員一人一人が、日々児童の困りや悩みに、察知できるように目を向け、児童の声に耳を傾けていく必要があると思います。また、児童の様子や変化について、家庭と学校との連携を今まで以上に大切にしていきたいです。

●設問13では、20%以上の児童が、「もう少し」「いいえ」で回答していました。学校では、給食を生きた教材として活用し望ましい食習慣を育むこと目標にしています。ご家庭でもバランスよく食べるようお声かけよろしくお願いたします。

●設問2については、30%近くの方が「もう少し」「いいえ」と回答されています。今後、学校においてはさらに子どもたち一人一人が「わかる楽しさを感じることができる授業」を目指して努力してまいります。また、設問9に関連して、学校生活はもとより、学習についても、悩みや困りを抱えている児童が気軽に教職員に開ける雰囲気大切にしていきたいと思っております。

●設問5においては、30%以上の方が「もう少し」「いいえ」と回答されています。本校では、日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図ることを研究の一つの柱として取り組んでいます。学校では、自主勉強ノートを活用して、児童自らが、課題を選択し、予習・復習にとりくむなどの学習計画を立てて実行できるように、家庭学習の大切さや内容方法について指導するようにしています。最近では、GIGA端末を活用した家庭学習にも取り組んでいます。その内容や効果的な実施方法について再度検討して参りたいと思っております。

●設問10においては、50%近くの方が「もう少し」「いいえ」と回答されました。音羽中学校ブロックでは(音羽中学校・大塚小学校・音羽小学校・音羽中学校)、教職員同士が、年に数回研修を実施し、授業交流をしたり、生徒指導や学習カリキュラムなど様々な面で連携を深めたりしています。各校の学力向上プランの進捗を検証して、全国学力学習状況調査やジョイントプログラムを活用し、結果分析を踏まえた授業改善を図りつつ、9年間を見通した指導を充実することを目標に活動しています。また、児童生徒の交流においては、6年生を対象に、中学校の授業体験を毎年11月頃に実施しています。今後もさらに小中一貫教育を進めてまいります。

## 音羽小学校は、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核としての学校をめざしています

京都市では、今日に至る教育改革の柱として、徹底して「開かれた学校づくり」を推進してきました。これは、学校と家庭・地域との相互の信頼と協働の関係を構築する基盤となっています。今後も、保護者・地域の方々に参画いただき、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を展開していきます。変化の激しい現代社会において、子どもたちが夢と希望をもって未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を育み、社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいくことが大切です。子どもたちの豊かな学びと育ちのために、なおいっそうのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

# 特集 学校評価 (2)

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」  
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

保護者・地域のみならず、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。  
7月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。

～学校アンケートの結果(教職員・地域)～

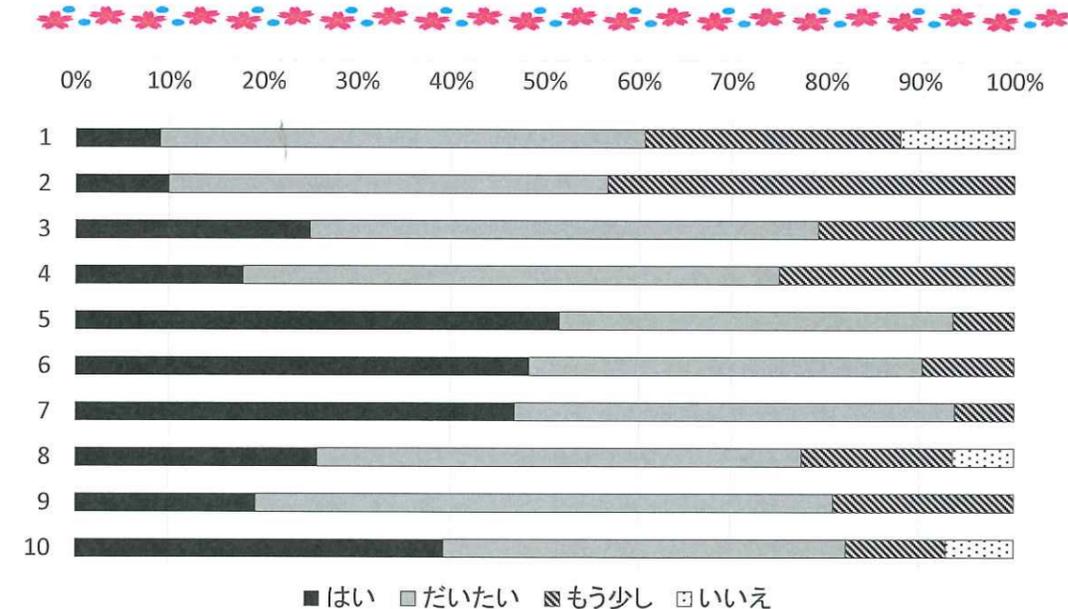
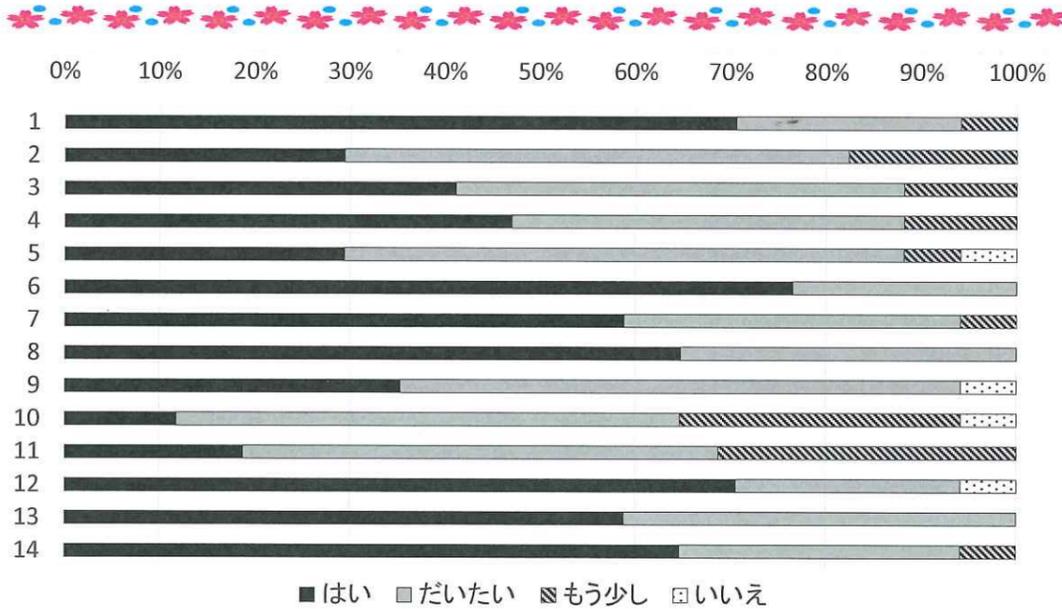
## 教職員集計



1	児童一人一人を大切に、安心して学校生活が送れるような環境づくりができていますか。	8	児童の誤った言動に対しては、素早く対応し指導していると思いますか。
2	教材や指導法を工夫し、わかりやすい授業を行うことができていますか。	9	児童・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有できていると思いますか。
3	将来の夢や希望をもてるようなキャリア教育を行うことができていますか。	10	小中が連携して教育活動に取り組んでいると思いますか。
4	学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用させることができていますか。	11	体力向上の取組を意識して進めることができていますか。
5	児童に自学自習の力を身に付けさせることができていますか。	12	安全教育の充実ができていますか。
6	児童に学校のまじりや社会のルールを守るように指導できていると思いますか。	13	健康教育・食育に力を注いでいますか。
7	児童に挨拶の習慣を身に付けさせることができていますか。	14	全教職員が学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていると思いますか。

## 地域集計

1	子どもたちからあいさつをしていますか。	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか。
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができますか。	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか。
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか。	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか。
4	学校教育のねらいが伝わっていますか。	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか。
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか。	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか。



●設問6においては、「もう少し」「いいえ」の回答はありませんでした。児童が、学校や社会において一人一人が大切にされ、楽しく過ごすためにまじりやルールがあることは、様々な場面で指導しています。さらに、教育の情報化に伴い、一層情報モラル教育に力を入れるべく、情報モラル教室やケータイ教室などを外部から専門家を招いて実施しています。また6年生では、警察の方に来ていただき夏休みを前に、「非行防止教室」を行い、児童が事故や犯罪に巻き込まれないように指導しています。今後も、児童の実態に合わせた指導を行っていききたいと思います。

●設問10においては、「もう少し」「いいえ」が35%ほどでした。まず教職員一人一人が、小中連携の意義や目的、また教育活動への効果的な取組についてに研鑽を深めていきます。今後、その成果や課題を家庭や地域に発信していきたいと思っています。

●設問14においては、95%以上の教職員が「はい」「だいたい」と回答していました。「学校いじめ基本方針」については、年度当初に各校が作成し、学校ホームページ上に掲載しております。学校においては、各学年の教職員で構成される「生徒指導委員会」を月に一度開催し、各学年の生徒指導上の問題などの情報共有し、学校全体で児童を見守る体制を整えています。今後も、このいじめ基本方針をもとに、学校組織全体で、いじめを防止して参ります。

●設問1においては、40%近くの方が、「もう少し」「いいえ」が回答されていました。挨拶については、保護者の方も、30%以上の方が、できていないと回答されています。一方で、児童や教職員は、80%以上が「はい」「だいたい」と回答していることから、学校では、挨拶ができていますが、それを家庭や地域で実践できていないと考えられます。あいさつは人と人とのコミュニケーションの基本であり、重要なことであることを再度学校でも指導していきたいと思っています。

●設問2については、「もう少し」「いいえ」の回答が45%ほどで、以前に比べて15ポイントほど増えました。見守り隊の方やPTAの地域委員さんを中心に登下校を見守っていただいています。特に、下校時に気が緩んでしまうのか、道に広がって歩いたりおいかけっこをしたりする危険な様子が見られ、地域の方からも憂慮される連絡が学校に入ります。学校においては、毎月15日に「学校安全の日」を中心に、さらなる安全教育の充実を行っていききたいと思います。

●設問8では、「もう少し」「いいえ」の回答が20%以上でした。学校の環境整備・美化活動が足りない箇所を、「花ボランティア」さんが清掃していただき地域の方には大変お世話になっています。教職員・児童と地域の方が一緒になって環境美化活動に取り組める機会を設けることで、みんなで音羽小学校をきれいにする意識を高めていけたらと思います。

# 学校評価を ふりかえって

～1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～  
結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。  
学校教育目標『一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校』～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思います。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

